

(令八文後)

小論文

- ・問題は1～10ページである。
- ・下書き用紙は中に2枚入っている。

注意 解答は答案用紙に縦書きで記入しなさい。

小論文 二〇〇点

次の文章は、ハリー・フランクファート『真実について』（山形浩生訳）の一節である（ただし、一部に変更と省略がある）。
これを読んで、あとの問一〜三に答えなさい。

著作権保護の観点から、問題は掲載していません。

著作権保護の観点から、問題は掲載していません。

著作権保護の観点から、問題は掲載していません。

著作権保護の観点から、問題は掲載していません。

著作権保護の観点から、問題は掲載していません。

著作権保護の観点から、問題は掲載していません。

著作権保護の観点から、問題は掲載していません。

著作権保護の観点から、問題は掲載していません。

著作権保護の観点から、問題は掲載していません。

著作権保護の観点から、問題は掲載していません。

問一 傍線部①「真と偽のちがいに對する敬意がなければ、人間ご自慢の「合理性」などないも同然だ」とあるが、どういふことか。

三〇〇字以内で説明しなさい。(配点四〇点)

問二 傍線部②「ウソはもつと深刻な被害を産むことさえある」とあるが、どういふことか。四〇〇字以内で説明しなさい。(配点六〇点)

問三 傍線部③「私としては、どんどん行け！と言いたい」とあるが、なぜ筆者はこゝ述べるのかを説明したうえで、このよゝな筆者の態度に對するあなたの考えを八〇〇字以内で述べなさい。(配点一〇〇点)